

磐城時報

日四十四
印刷所 加納活版所
発行所 磐城時報社
一部金貳圓 一月金卅圓
廣告料 一行十二字 五十錢
日刊(日曜祝祭日) 翌日休刊

火災保険料引下げ 實現可能性充分

十五日委員再び上京

平町では既報の如く火災保市の本部に引下方を具申し
除料金引下げ運動のため過た後数年の實際によつ
般青沼町長、井上、野崎正正は引下げを断行する旨の
副議長、萩原、馬目(雅)根回答に接してゐるからその
本、酒井、吉田(實)の各議實現の可能性充分でこの際
員が仙臺市に火災保險協會運動を望み度いといふ管
東北支會を訪れ陳情しであつたため委員一同も意
た處同支部では東北六縣中を強うし十五日前記委員一
平町が消防設備に於て最も同が帯同して上京その筋に
完備し従つて火災率も僅少陳情する事になつた。
である實例に鑑み鑒に東京

平町會の決議で 片濱廻りを陳情

廣田内閣の出現で 産業開發線有望

平町では平小名濱鐵道の片濱廻りを最も有利な線と
路線について高久、豊間、認めその實現を期する事を
江名を經由する片濱廻り線決議し同決議文を携えて委
が地方産業開發に資する唯一が上京、鐵道省、農林省
一の便利線であるとして在に陳情する事になつた。平
設が目途に迫つてゐる際急小鐵道は湯本町、入山、磐
速に要路にその旨を陳情し城その他炭礦關係者の運動
實現を期する事となり十三等があり大に於て湯本經
日午後一時から平町會協由が既定線と見られてゐた
會を開き意見の交換を行つが、廣田内閣出現後政府で
た結果十四日午前十時からは鐵道省としての利益を度
町會を開き平小名濱鐵道は外視して地方産業開發に多

磐天山忠魂碑前に於て磐城 祭を挙げる。

一十七日に延期
江名町上水道竣工祝賀式は
築港落成式と同時に來月二
十日盛大に舉行の筈であつ
たが都合により二十七日に
延期された。

石城郡北 理髮業大會

四倉署管内二町四ヶ村四倉
久之濱、大野、大浦、草野
大久の理髮業者並に結髮業
者の定期總會は來る十七日
午前九時より同署會議室に
開き終つて午後一時より海
大浦村在郷軍人分會では明
十五日午前九時より狐塚宇
氣館に於て懇親會を行なふ

自動車に乗らうとして トラックに轢殺さる

本郡土遠野村小泉貨物自動車等二三名と共に酒のみこ
車運轉手横田力三(二三)はの始末に及んだものである
昨十三日午後五時五分頃双
葉郡廣野村よりの歸路四倉
新町佐藤寫真館を道交中傍
に停止してゐた自動車に乗
らうとした詭計男を轢殺し
た。四倉署より鶴岡署長等
を檢死、男は本籍茨城縣多賀
郡平磯町下町一、二一六根
長野方面より、北東會津方
面からも出品の申込がある
ので約六百點近くの多數で
盛會を豫想せられてゐるが
會場は同町本町青年會館で
ある。尚同會の例會は毎月
十日に行なふことになつた

蘭の大會

四倉町本町野菓子店方に
事務所を置く城北春蘭會で
は來る今月下旬頃に蘭の大
會を開くが、遠くは新潟、
長野方面より、北東會津方
面からも出品の申込がある
ので約六百點近くの多數で
盛會を豫想せられてゐるが
會場は同町本町青年會館で
ある。尚同會の例會は毎月
十日に行なふことになつた

平町組合の 觀櫻會

平町組合、平料理屋兩組合
の觀櫻會は十三日午後二時
から松ヶ岡公園演舞場で舉
行する筈であつたが相替り
の暴風雨のため會場をとき
かに變更、午後三時から開
催した。平警察署、平町會
議員、町内有力者その他來
賓出席盛會を極めた。

小名濱野球試合

小名濱水産講習所生對磐城
チームの野球戦は十八日午
後一時から講習所グラウンド
に於て練習試合を行ふ筈。

五分間 造花講習會

平町二丁目鶴屋旅館宿直荒
川又一(三九)はさる二月二
日午後一時から講習所グラ
ウンドに於て練習試合を行
ふ筈。

詐欺を働く ドン帳を種に

平町二丁目鶴屋旅館宿直荒
川又一(三九)はさる二月二
日午後一時から講習所グラ
ウンドに於て練習試合を行
ふ筈。

洗濯と蠅蚊の豫防に 王星石鹼

一、合同會社 製の 王星石鹼
(蠅や蚊の驅除薬)
此度右二品を特約賣出しました

爛れた戀の未亡人と 噴火山上の住職

平町某寺院の住職穴口政一 職學校名譽教授日本人代表
(三八)が平町橋町に住む其 部代表笠井銀月氏を招き五
有力者の未亡人山上萬代子 分間造花の講習會を行つた
三九と邪戀の關係を結
び世間の非難の的となつて
ゐる事昨報の如くであるが
萬代子未亡人は知人關係者
等を訪れ某住職とは既に終
生の契りを結んだ仲で今更
巷間の噂等に支配されてゐ
るやうな薄弱な関係ではな
いと洩らしてゐるので住職
とその夫人の間に何等かの
問題が持ち上るのではない
かと憂慮されてゐる。

大野消防異動

大野村消防組組頭藤内貞
良氏は此程辭職をなし後任
副組頭には草野忠衛氏任命
せられたが、幕内氏在職十
三ヶ年間に於て氏の退職を
組員よりをしまれてゐる。

警城裁判便り

磐城縣警部署面村生れ無
職羽根淵淺治(三〇)は濱松
市染職中鈴木忠一方に雇は
れ中二月十一日主人の錦糸
六十反を同市伊藤賢治方に
賣却した横領事件は十四日
午前十時から平區で公判開
延後十ヶ月を言渡された

轉落溺死

石城郡小
川村大字上小川字戸渡佐藤
勝五郎義妹大森スミ(二〇)
五三)は去る一月中旬村質
は十三日午後二時頃同村戸
渡川に轉落溺死した。

炭車で壓死

湯本町字八仙入山炭礦運轉
ないので平署に告訴された

質屋を詐く

川村大字上小川字戸渡佐藤
勝五郎義妹大森スミ(二〇)
五三)は去る一月中旬村質
は十三日午後二時頃同村戸
渡川に轉落溺死した。

女中家出

平町一丁
目白土米店方女中山形縣生
目新野ちやう(十五)は十三
日夜七時頃無断家出したの
で雇主から平署に捜索願を
提出した。

洗濯と蠅蚊の豫防に 王星石鹼

一、合同會社 製の 王星石鹼
(蠅や蚊の驅除薬)
此度右二品を特約賣出しました

- ① 質よく泡立よし
- ② 價は安く
- ③ 使つて御徳な

是非御備へ下さい。何所の御家庭にも
御用命は各販賣店又はエサ専門の當店
へ御申付け下さい。
使用法其他委細は御申越次第説明書差上ます
昭和十一年四月

三井完全飼料
王星石鹼(濱三那)販賣元
フリーゲン

營本飼料店

平町一丁目 電話五九六番

御花見の折詰

すし折詰 二十錢より
魚折詰 二十錢より

花見折詰の準備が出来ました。何卒御用命の程御待ちして居ります。今年は特に目新しい材料を豊富に仕入れましたから精々勉強致します。

●自慢の特製水豆初めました

平三警察署裏通り

魚清食堂

電話六三三番

気分のおよい

お座敷御披露

セヒ公園の

春木亭

眺めのよい新設のお座敷で

- た料理と
- 喫茶と

さそいで
サービスの入浴 (新設)

◆宴會はご希望に應じ勉強致します

平公園

春木亭

電話五一八番

吸入用酸素

純度 99%

モノサシ
ハカリ
マース

体温器
寒暖計

●秤ノ取緒・錘糸・修覆致シマス

●寫眞機 關内藥局
材料一式 電話四〇番

春の流行洋品

ワイシャツ
ソフトポーシ
新柄ネクタイ

新選シヨール
ハンドバツク
晴雨ハラソル

ツルヤ
平町四丁目 電一〇四

米好の花見折詰

毎度御引立に預り紙上を以つて厚く御禮申上ます。今年も寒いくと云ふ間に櫻花の期節になりました。例年の通り花見折詰を始めました。何卒多少に不拘御用命下さい。

(本年は材料も豊富なので中味も豊富)

多少に不拘御届け致します

花見折詰 二十五錢ヨリ

蒲鉾製造折 四倉町本町新道通り
詰仕出し 米好
電話(呼出)十九番

吉田眼科

平町紺屋町(電話六八番)

折詰仕出し

た惣菜用さつま揚、吉原揚
平町一丁目(電話一四一番)

冬菜

牛豚肉

平町田町
三三三三屋
電話三三三番

和洋銅鐵金物問屋

久益屋商店

諸橋久太郎
電話九九番

耳鼻咽喉科専門

鈴木醫院

醫學士 鈴木正男
平町田町藤田女學校前
(自炊の便あり) (電話五八番)

外科花柳病専門

入院隨意

平町六丁目

木村外科醫院

電話三〇九番

中野齒科醫院

診療科目

一、齒科一般
院長 日本齒科 中野三次
醫學士 西川 誠

一、井田町へ進出以來日淺い今日御大なる御聲援を賜有難御禮申します。扱て雖新館増築中の處愈々落成致しました、是非御散策のた歸りに

一、井田町 別館落成

静かなお座敷
平町田町五
氣輕な食堂
一の井
電一六七

平町田町五

櫻花の期節になりました。本年も是非藤市の御花見折詰に御用命を時節柄大勉強致します。

平町二丁目 電話三〇五番

藤市